

千歳市第7期総合計画策定に係るアンケート調査

東京千歳会まちづくりアンケート

調査報告書

平成31年3月

千歳市

目次

I	調査の概要	1
	(1) 調査の目的	2
	(2) 調査の方法	2
	(3) 回収状況.....	2
	(4) 結果の見方	2
	(5) 調査の実施機関	2
II	調査の結果	3
1	調査結果の概要.....	4
	(1) 千歳市の暮らしのイメージ（評価）	4
	(2) 千歳市への住み替え意向	5
	(3) 移住にあたっての希望.....	7
2	集計結果	10
	(1) 千歳市の暮らしのイメージ（評価）	10
	(2) 千歳市への住み替え意向	16
	(3) 将来、千歳市に住みたいと思わない理由	18
	(4) 定住以外で千歳市のまちづくりに協力できる方法	19
	(5) 移住する際に重要なこと（重要度）	22
	(6) 住みやすいと感じた国内のまち.....	27
	(7) 住みやすいと感じた理由	28
	(8) 回答者の属性.....	30
III	資料編.....	資料 1
1	調査票.....	資料 2

I 調査の概要

(1) 調査の目的

「千歳市第7期総合計画（2021～2030年）」の策定にあたり、市外に住む東京千歳会会員からみた千歳市のイメージや最も住みやすいと感じたまち等を把握し、今後の定住促進や計画策定の参考とするために実施しました。

(2) 調査の方法

対象	市外に居住する東京千歳会メール会員
調査方法	会員に調査用 URL を記載したメールを送付し、web アンケートで回収（回答は無記名）
実施時期	平成 30 年 12 月下旬～平成 31 年 1 月中旬

(3) 回収状況

配付数：160 票

回収数：61 票

回収率：38.1%

(4) 結果の見方

- ・ 回答者数は、n 値を表示するか（n=〇〇）、属性横の（ ）に記載しています。
- ・ 回答がなかったものは無回答として集計しています。
- ・ 選択肢を複数回答できる質問では、回答割合が高い順番にグラフ内に並べています。
- ・ 集計結果は、小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までを百分率（%）で表示しています。そのため、単数回答（選択肢から 1 つだけ選ぶ回答）の質問では、割合の合計が 100.0%にならないことがあります。
- ・ 集計結果の比較や順位付けは、回答割合を用いて行っています。なお、一部結果については、「相関係数」や「加重平均値」を用いており、詳細については該当ページで説明しています。
- ・ 集計結果の比較や順位付けは、小数第 3 位以下も考慮して行っています。そのため、記載されている値が同じであっても順位や高低が異なる場合があります。
- ・ 属性別の集計結果は、特徴や傾向がみられたものを中心に掲載しています。

(5) 調査の実施機関

本アンケート調査は、以下の機関が実施しました。

企画・実施：千歳市役所 企画部企画課 長期総合計画策定担当

集計・分析：日本データサービス株式会社

Ⅱ 調査の結果

1 調査結果の概要

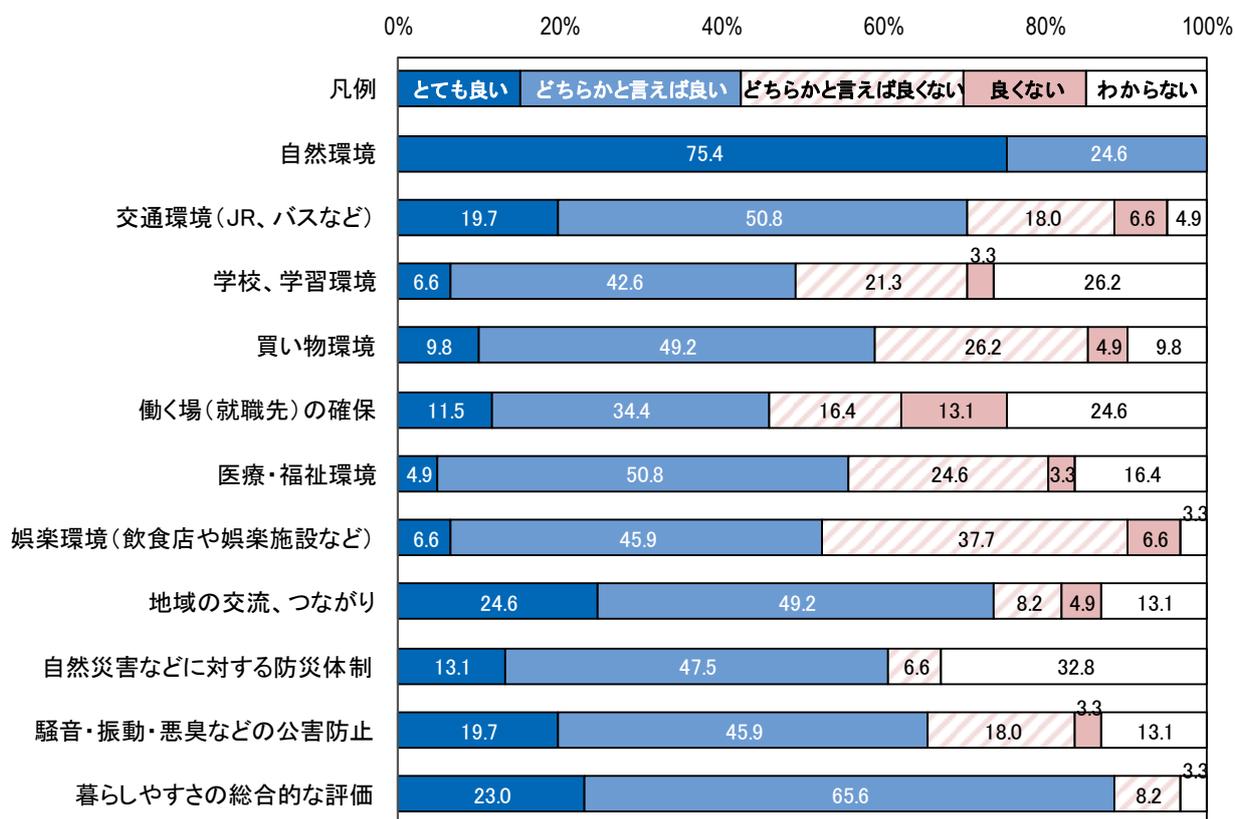
(1) 千歳市の暮らしのイメージ (評価)

「自然環境」の評価が最も高く、次いで「地域の交流、つながり」「交通環境 (JR、バスなど)」が高くなっています。一方、「娯楽環境 (飲食店や娯楽施設など)」「買い物環境」「働く場 (就職先) の確保」「医療・福祉環境」は、比較的评价が低くなっています。【10 ページ】

「暮らしやすさの総合的な評価」については、約9割が良い評価をしており、総合評価に最も影響がある項目は「自然災害などに対する防災体制」「買い物環境」となっています。【11～12 ページ】

【問1】 千歳市の暮らしのイメージ

n=61



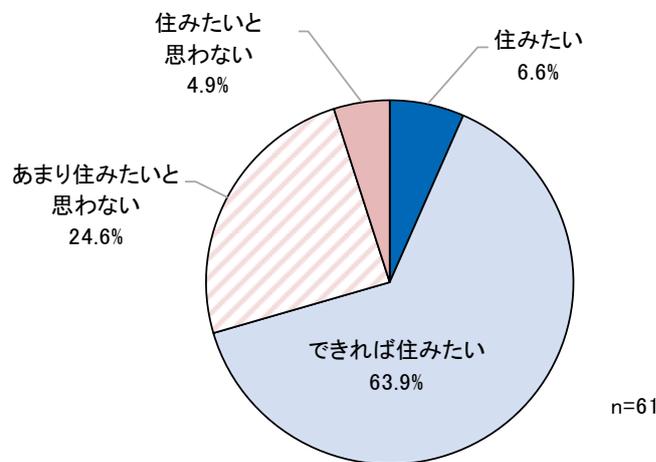
(2) 千歳市への住み替え意向

<将来の千歳市への住み替え意向>

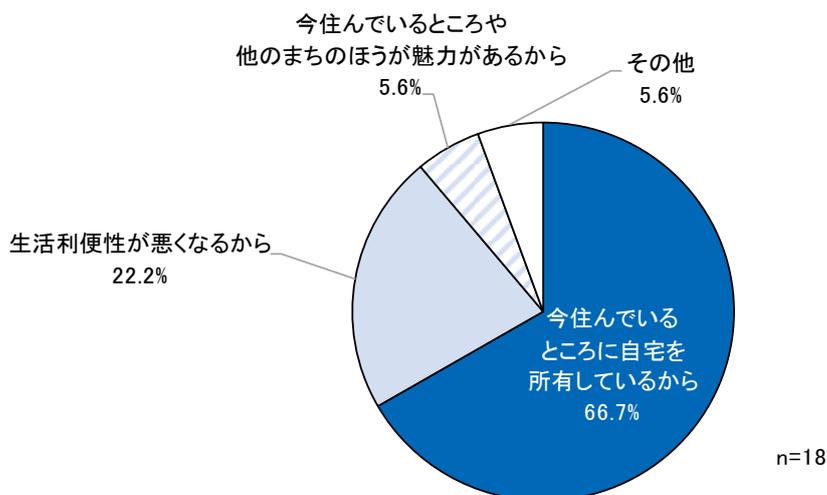
将来、千歳市に「住みたい」「できれば住みたい」と回答した方が約7割となっています。また、59歳以下の方や、千歳市での居住年数が長い方は、千歳市への住み替え意向が高い傾向がみられます。【16～17ページ】

一方、約3割の方が、千歳市に「住みたいと思わない」「あまり住みたいと思わない」と回答しており、理由としては、「今住んでいるところに自宅を所有しているから」が最も高く、次いで「生活利便性が悪くなるから」が高くなっています。【18ページ】

【問2】千歳市への住み替え意向



【問3】住みたいと思わない理由

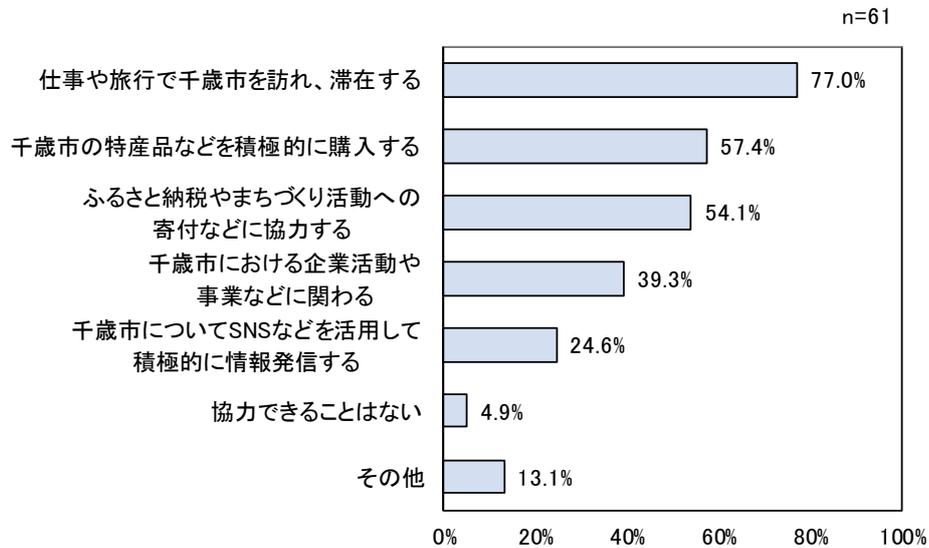


<千歳市のまちづくりに協力できる方法>

「仕事や旅行で千歳市を訪れ、滞在する」が最も高く、次いで「千歳市の特産品などを積極的に購入する」「ふるさと納税やまちづくり活動への寄付などに協力する」が高くなっています。

また、49歳以下の方や千歳市に10年以上住んだことがある方は、「千歳市についてSNSなどを活用して積極的に情報発信する」が比較的高くなっています。【19～21ページ】

【問4】千歳市のまちづくりに協力できる方法



(3) 移住にあたっての希望

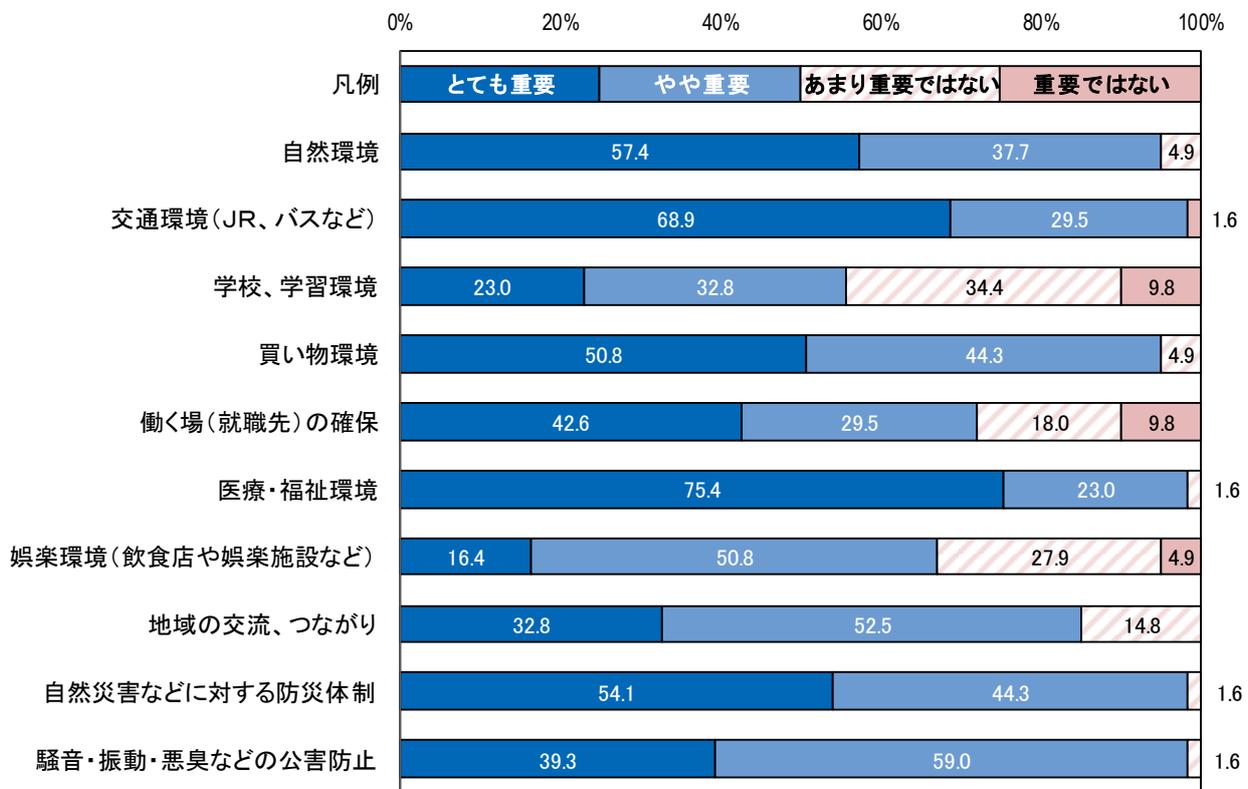
<移住する際に重要なこと（重要度）>

回答者の9割以上が、「自然環境」「交通環境（JR、バスなど）」「買い物環境」「医療・福祉環境」「自然災害などに対する防災体制」「騒音・振動・悪臭などの公害防止」について、「とても重要」「やや重要」と回答しています。

一方、「学校、学習環境」は約4割が、「娯楽環境（飲食店や娯楽施設など）」は約3割が、「あまり重要ではない」「重要ではない」と回答しています。【22 ページ】

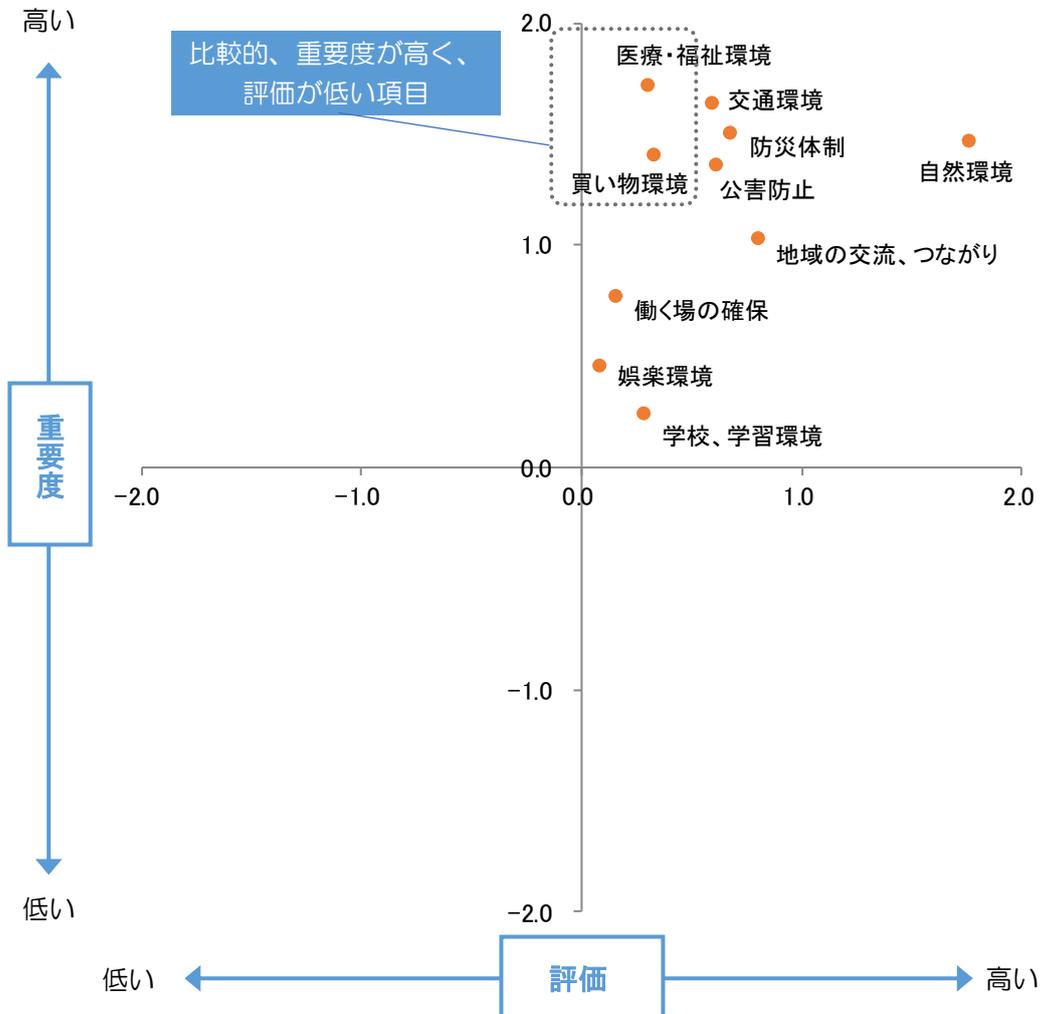
【問5】 別のまちへ移住する際に重要なこと

n=61



<千歳市の暮らしのイメージ（評価）と移住する際に重要なこと（重要度）>

千歳市の暮らしのイメージ（評価）と重要度の関係を見ると、比較的重要度が高く、評価が高い項目は「自然環境」となっています。また、重要度が高く、評価が比較的低い項目は、「医療・福祉環境」「買い物環境」となっています。【26 ページ】



<住みやすいと感じた国内のまち>

都道府県では「北海道」が最も多く、次いで「東京都」が多くなっています。また、市町村では「千歳市」が最も多く、次いで「札幌市」「福岡市」が多くなっています。

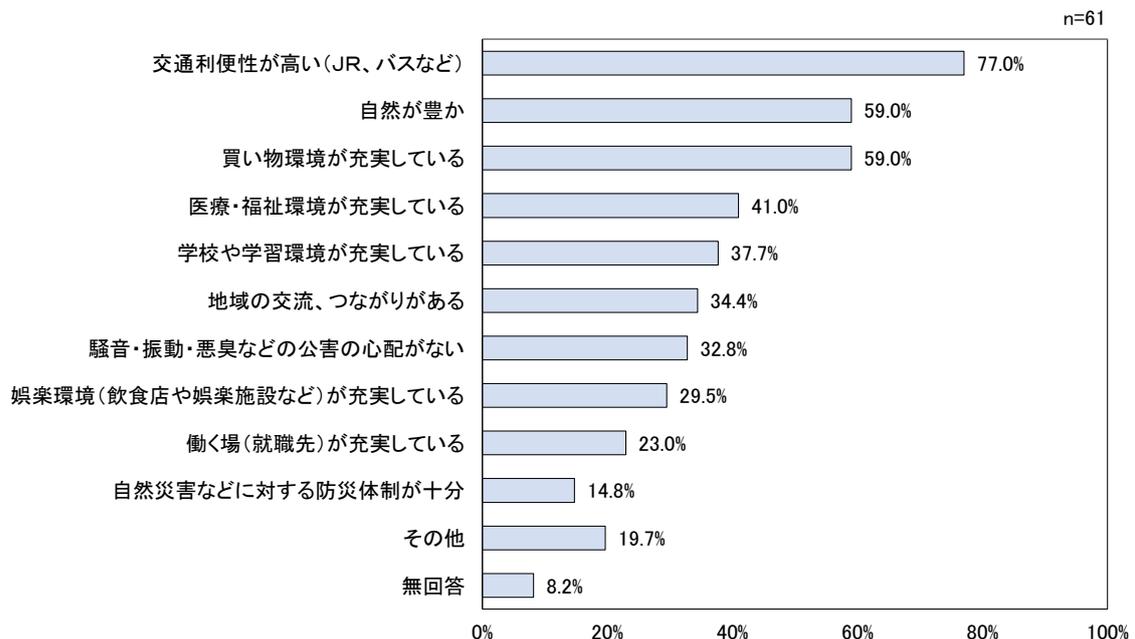
【27 ページ】

住みやすいと感じた理由は、「交通利便性が高い（JR、バスなど）」が最も高く、次いで「自然が豊か」「買い物環境が充実している」が高くなっています。【28 ページ】

都道府県	市町村	件数
北海道	千歳市	8
	千歳市桂木	
	札幌市	4
	上富良野町	1
	伊達市	1
	白老町	1
	安平町	1
	釧路市	1
小計	17	
宮城県	仙台市	3
	仙台市青葉区	
東京都	豊島区	1
	墨田区	1
	大田区	1
	江東区	1
	港区	2
	港区高輪	
	杉並区	1
	三鷹市	1
	武蔵野市	1
	小平市	1
	府中市	1
	西東京市	1
	小計	12

都道府県	市町村	件数
神奈川県	横浜市	3
	横浜市青葉区	
	横浜市戸塚区	
	秦野市	1
	川崎市	1
	小田原市	1
小計	6	
埼玉県	和光市	1
	所沢市	1
	さいたま市	1
小計	3	
千葉県	浦安市	1
	船橋市	1
小計	2	
群馬県	高崎市	1
茨城県	つくば市	1
栃木県	宇都宮市	1
長野県	松本	1
滋賀県	守山市	1
兵庫県	神戸市	3
静岡県	富士市	1
岡山県	井原市井原町	1
	岡山市	1
	小計	2
福岡県	福岡市	4
	福岡市早良区	
	北九州市	1
	小計	5
熊本県	熊本市	2
沖縄県	-	1

【問7】 問6で答えたまちが住みやすいと感じた理由



2 集計結果

(1) 千歳市の暮らしのイメージ (評価)

【問1】

千歳市での暮らしに関する、あなたのイメージをおたずねします。
それぞれの項目について、あなたの考えにあてはまるものを1つずつ選んで、○印をつけてください。

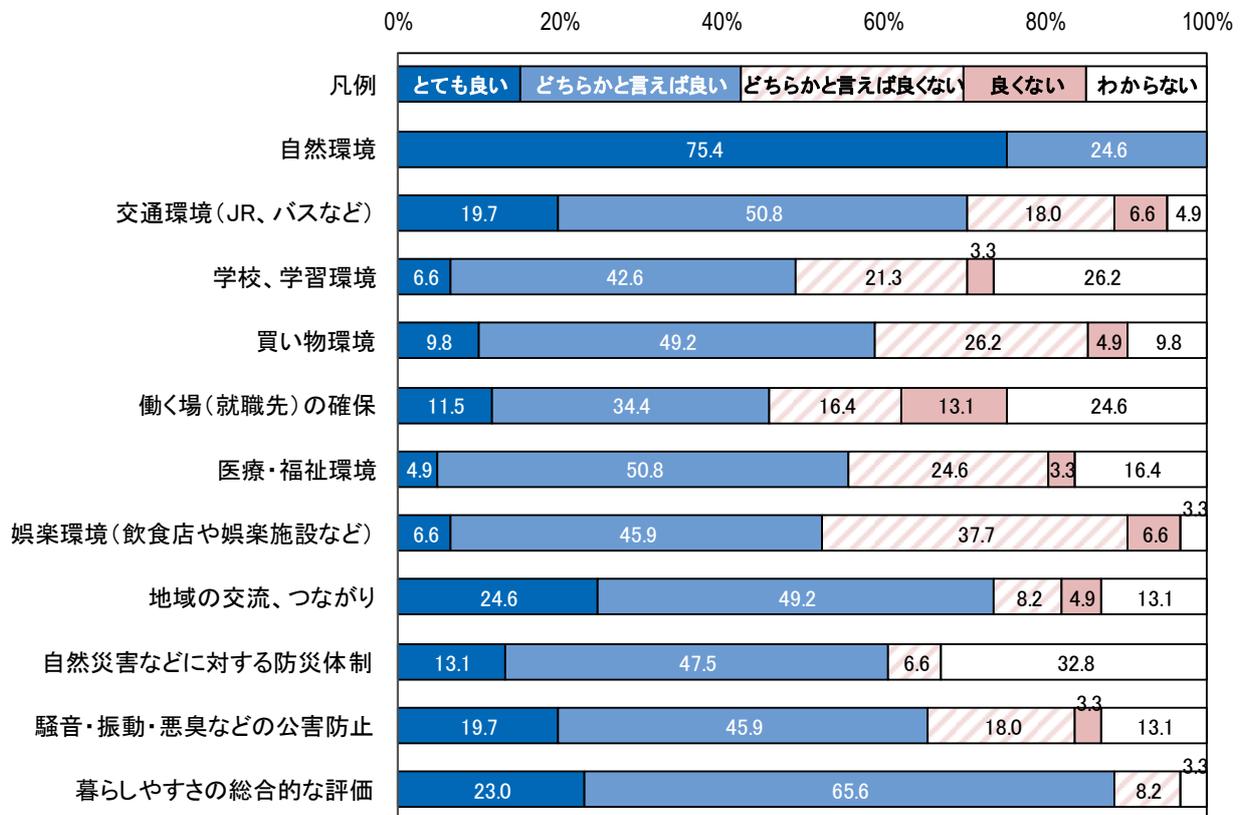
① 回答割合 (%) による分析

ア) 全体の評価

- 「とても良い」「どちらかと言えば良い」の合計が最も高いのは「自然環境」(100.0%)で、「とても良い」が75.4%と特に高くなっています。また、「地域の交流、つながり」(73.8%)、「交通環境 (JR、バスなど)」(70.5%) も他の項目と比べて高くなっています。
- 「どちらかと言えば良くない」「良くない」の合計が最も高いのは「娯楽環境 (飲食店や娯楽施設など)」(44.3%)で、次いで「買い物環境」(31.1%)、「働く場 (就職先) の確保」(29.5%)、「医療・福祉環境」(27.9%)が高くなっています。

【問1】千歳市の暮らしのイメージ

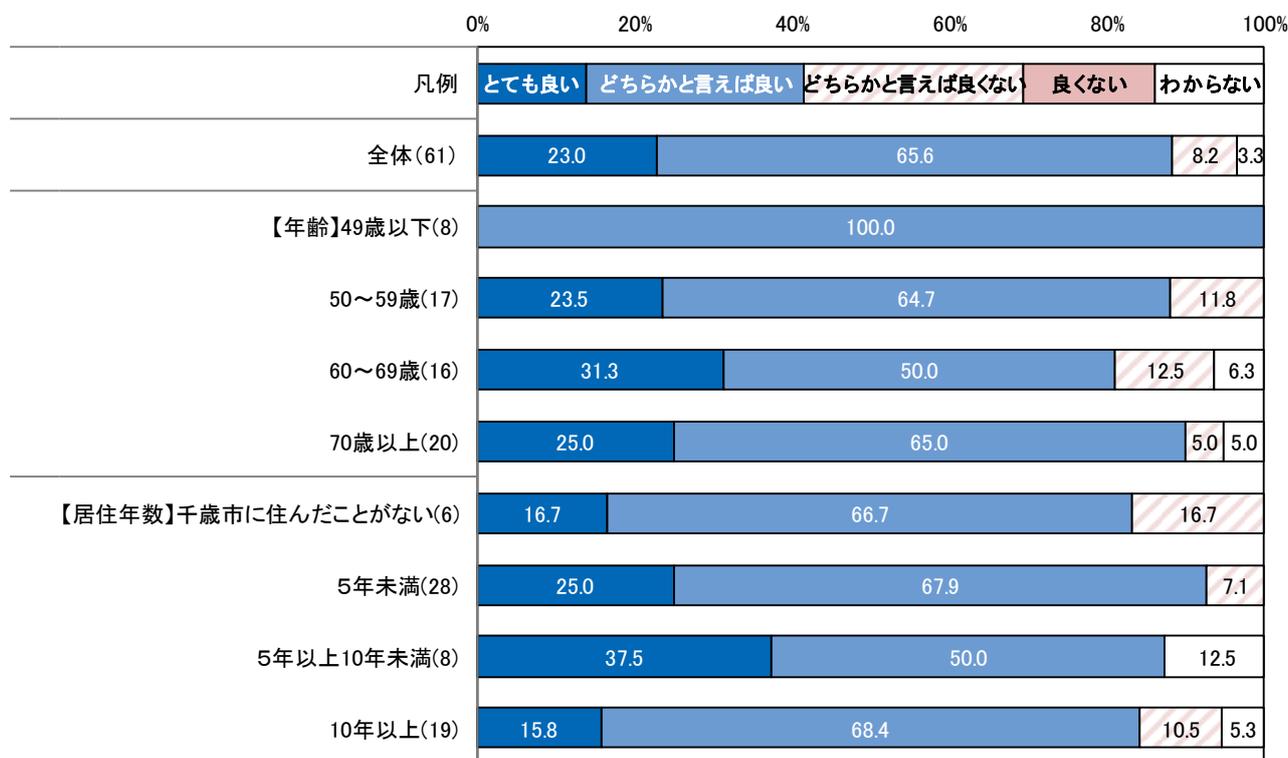
n=61



イ) 暮らしやすさの総合的な評価（総合評価）

- 暮らしやすさの総合的な評価は、約9割が「とても良い」「どちらかと言えば良い」と回答しています。
- 年齢別、千歳市での居住年数別にみると、概ね全体と同様の傾向がみられます。

【問1】暮らしやすさの総合評価＜属性別：年齢、居住年数＞



② 総合評価に対する影響度

各項目の評価が総合評価に与える影響度を比較するため、2種類のデータの関係を示す指標となる相関係数を用いた分析を行いました。

○相関係数

数値の範囲は-1から+1の間で、-1に近いほど負の相関（その項目の評価が上がれば総合評価が下がる）、+1に近いほど正の相関（その項目の評価が上がれば総合評価も上がる）が高くなります。

また、相関係数のおおよその目安は、

±0.7以上1.0以下→強い相関がある

±0.4以上0.7未満→相関がある

±0.2以上0.4未満→弱い相関がある

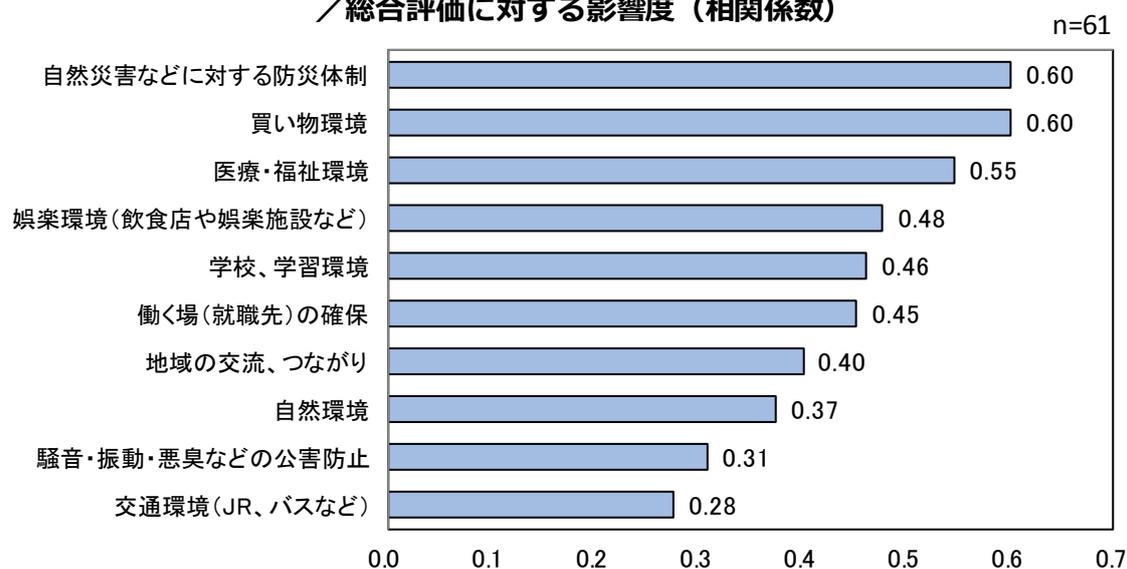
±0.0以上0.2未満→ほとんど相関がない

となります。

- 10項目のうち、7項目が0.4（相関がある）より高くなっています。
- 「自然災害などに対する防災体制」（0.60）、「買い物環境」（0.60）が最も高く、次いで「医療・福祉環境」（0.55）が高くなっています。
- 「交通環境（JR、バスなど）」（0.28）が最も低く、次いで「騒音・振動・悪臭などの公害防止」（0.31）が低くなっています。

【問1】千歳市の暮らしのイメージ

／総合評価に対する影響度（相関係数）



※「わからない」を選択した方の回答を除いて相関係数を算出しました。

③ 評価の加重平均による分析

千歳市の暮らしのイメージ（評価）についてわかりやすく比較するため、各項目の回答内容を4段階で重みづけをしてそれぞれ平均化し（加重平均）、評価の分析を行いました。

なお、「(5) 移住する際に重要なこと」についても同様の分析を行い、評価と重要度を合わせた分析を行っています（26ページ）。

○加重平均値の算出方法

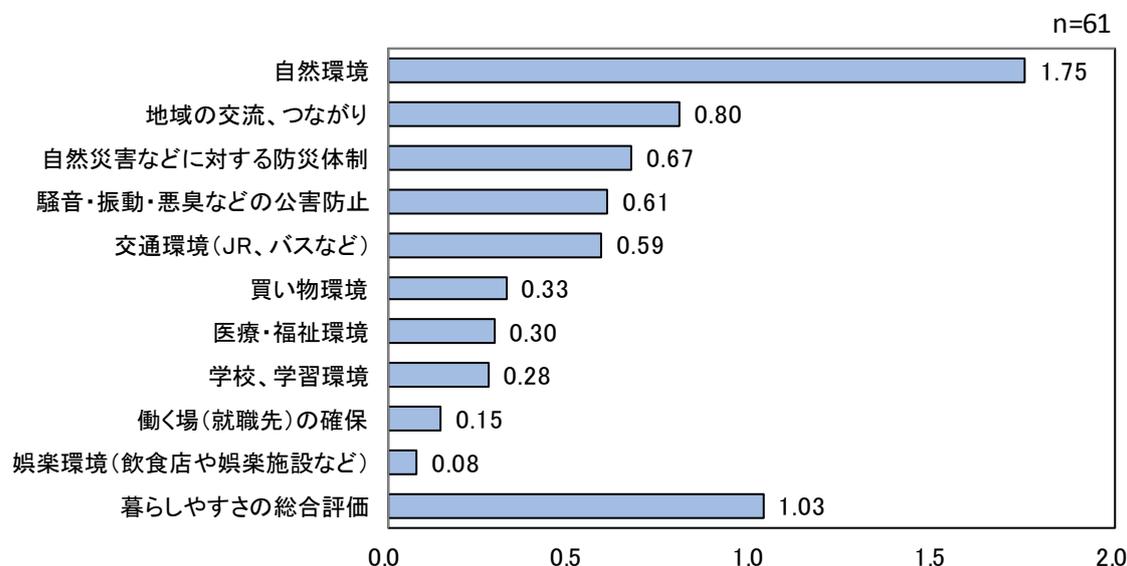
$$\{ (\text{「とても良い」と回答した人数} \times 2) + (\text{「どちらかと言えば良い」と回答した人数} \times 1) + (\text{「どちらかと言えば良くない」と回答した人数} \times (-1)) + (\text{「良くない」と回答した人数} \times (-2)) \} \div \text{回答者数}$$

※数値の範囲は-2から+2の間で、-2に近いほど評価は低く、+2に近いほど評価は高くなります。

ア) 全体の評価

- 11項目のうち、全ての項目が中間値の0（ゼロ）より高くなっています。
- 「自然環境」(1.75)が最も高く、次いで「地域の交流、つながり」(0.80)、「自然災害などに対する防災体制」(0.67)、「騒音・振動・悪臭などの公害防止」(0.61)、「交通環境(JR、バスなど)」(0.59)が高くなっています。
- 「娯楽環境(飲食店や娯楽施設など)」(0.08)が最も低く、次いで「働く場(就職先)の確保」(0.15)が低くなっています。

【問1】千歳市の暮らしのイメージ/加重平均値



※「わからない」を選択した方の回答を除いて加重平均値を算出しました。

イ) 属性別の評価

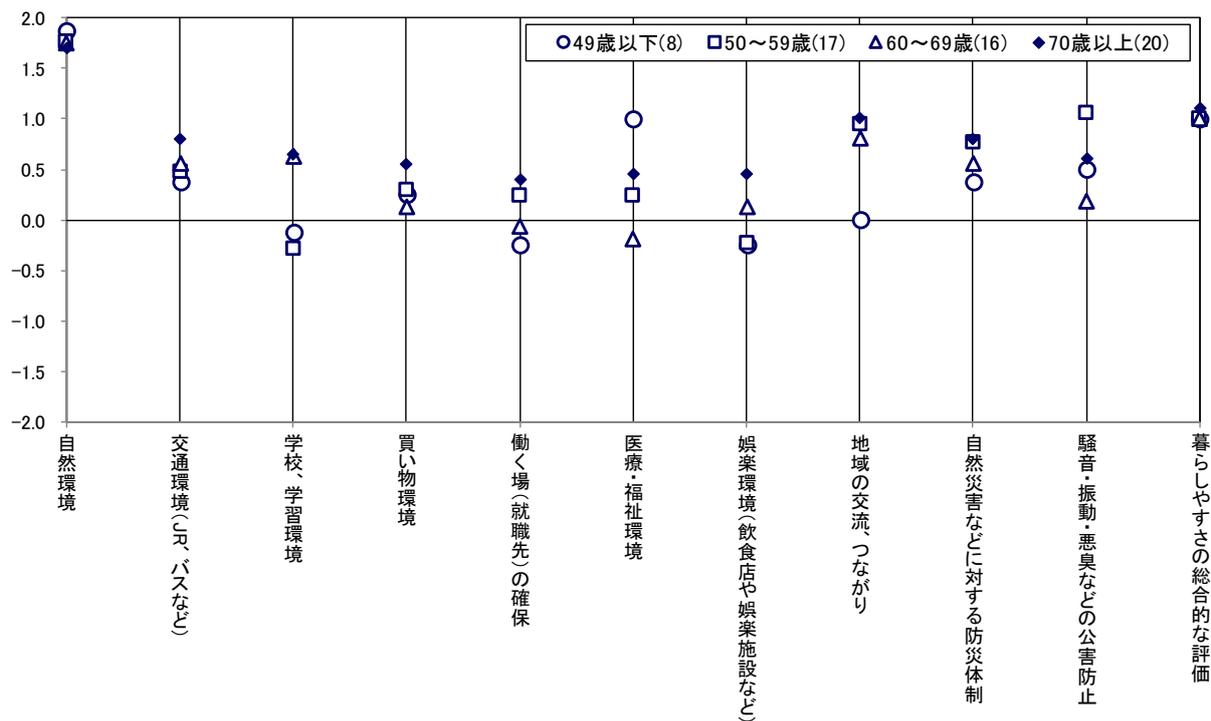
<年齢別>

70歳以上は、全体的に評価が高い傾向がみられます。

49歳以下は、「医療・福祉環境」の評価が他の年齢と比べて高くなっていますが、「地域の交流、つながり」の評価が特に低くなっています。

60代は、「医療・福祉環境」の評価が他の年齢と比べて低くなっています。

【問1】千歳市の暮らしのイメージ/加重平均値<年齢別>

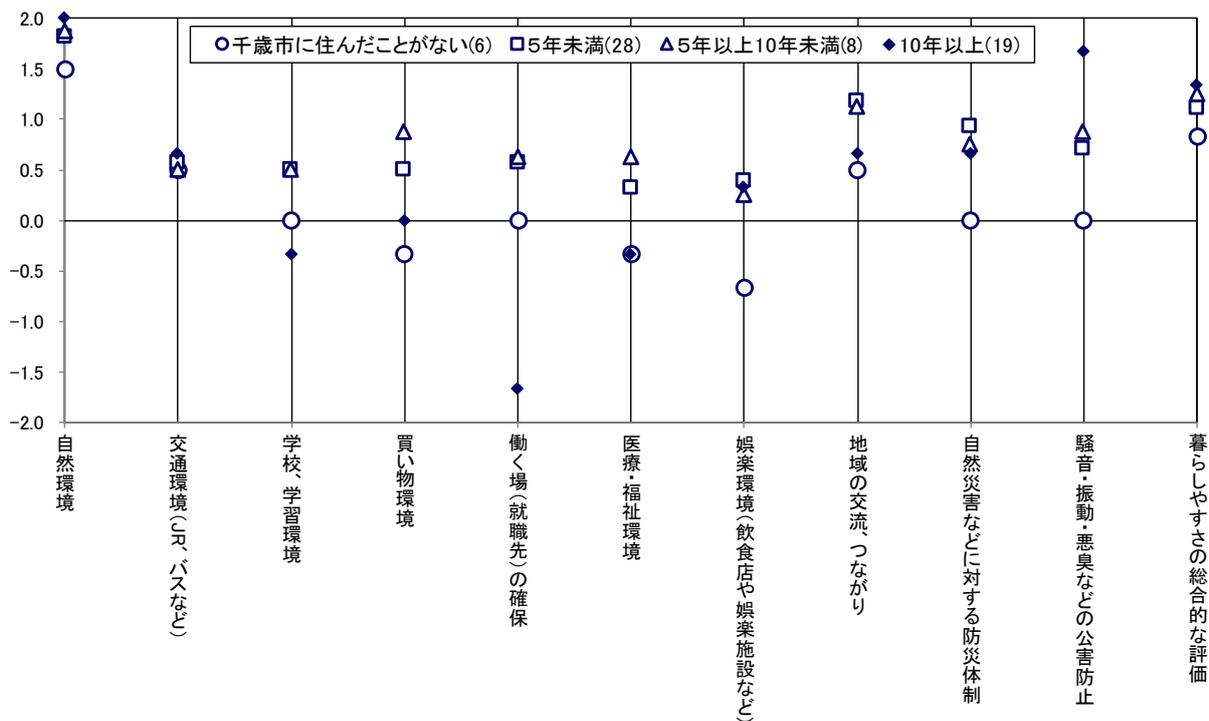


<千歳市での居住年数別>

千歳市に住んだことがない方は、全体的に評価が低くなっています。

10年以上住んだことがある方は「働く場（就職先）の確保」が、他の居住年数と比べて特に低くなっていますが、「騒音・振動・悪臭などの公害防止」の評価が高くなっています。

【問1】千歳市の暮らしのイメージ/加重平均値<居住年数別>



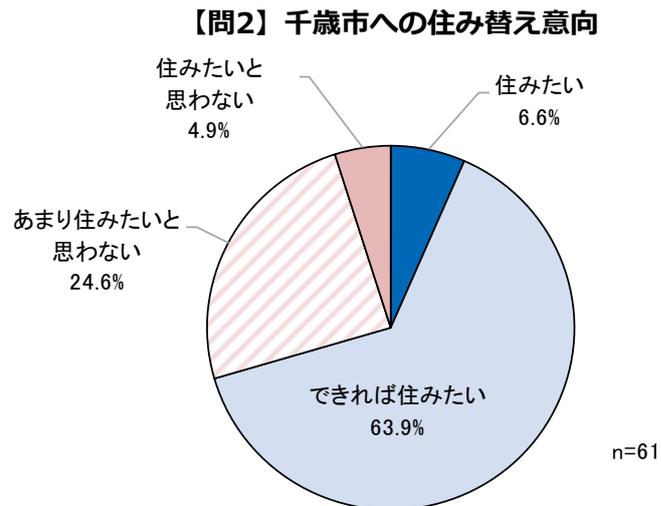
(2) 千歳市への住み替え意向

【問2】

あなたは、将来、千歳市に住みたいと思いますか。

あてはまるものを1つだけ選んで、○印をつけてください。

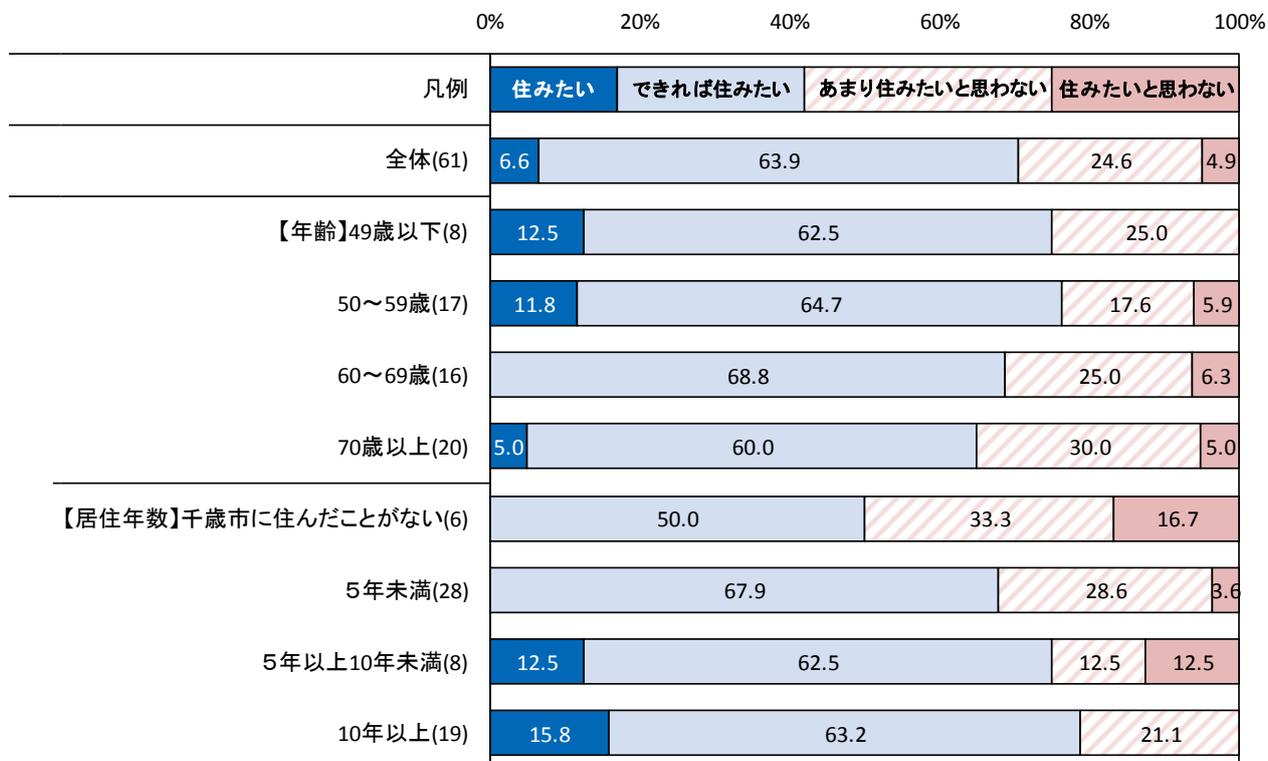
「できれば住みたい」(63.9%) が最も高く、「住みたい」(6.6%) との合計は、約 7 割となっています。



<属性別>

- 年齢別にみると、59歳以下が他の年齢と比べてやや高くなっています。
- 千歳市での居住年数別にみると、居住年数が長いほど住み替え意向が高くなっています。

【問2】千歳市への住み替え意向<属性別：年齢、居住年数>



(3) 将来、千歳市に住みたいと思わない理由

【問3】

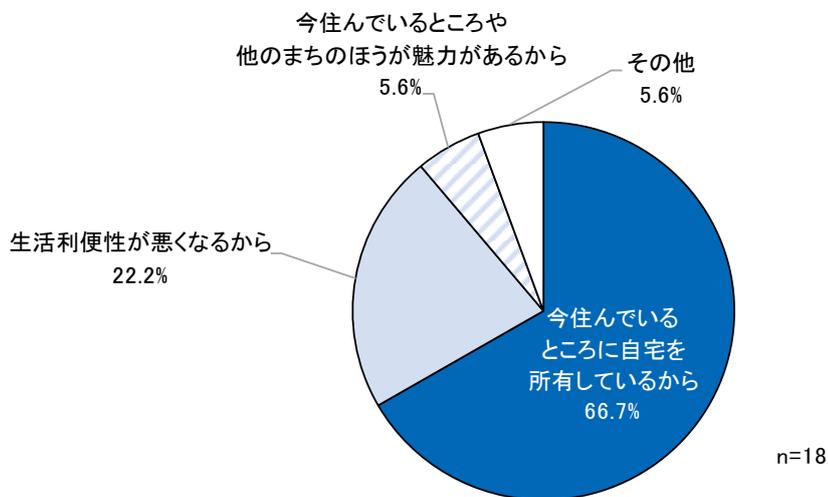
問2で「3 あまり住みたいと思わない」「4 住みたいと思わない」と回答した方にお聞きします。

住みたいと思わない理由は何ですか。

最もあてはまるものを1つだけ選んで、○印をつけてください。

「今住んでいるところに自宅を所有しているから」(66.7%) が最も高く、次いで「生活利便性が悪くなるから」(22.2%) が高くなっています。

【問3】 住みたいと思わない理由



その他の内容

・ 郷里に帰る必要があるから。

(4) 定住以外で千歳市のまちづくりに協力できる方法

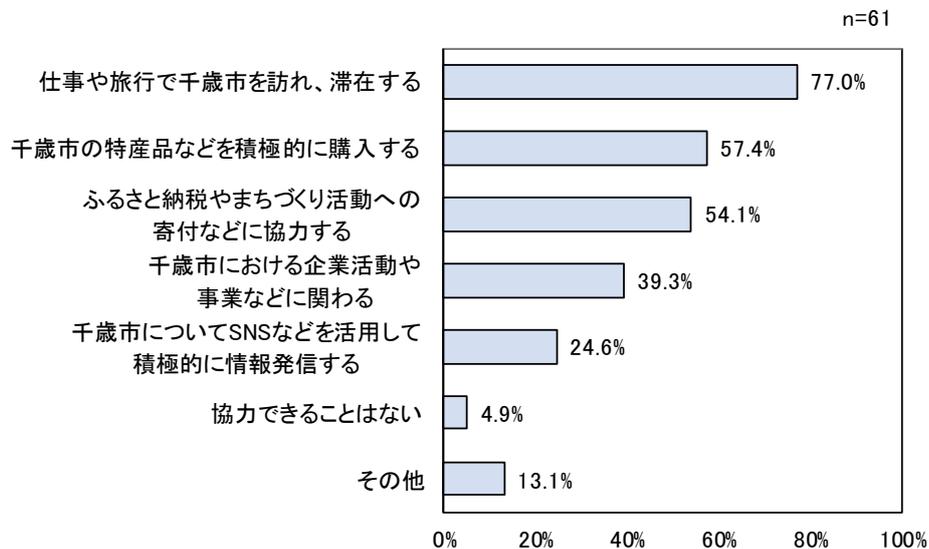
【問4】

あなたが定住以外の方法で千歳市のまちづくりに協力しようとする場合、どのような方法で協力いただくことができますか。

あてはまるものを全て選んで、番号に○印をつけてください。

「仕事や旅行で千歳市を訪れ、滞在する」(77.0%)が最も高く、次いで「千歳市の特産品などを積極的に購入する」(57.4%)、「ふるさと納税やまちづくり活動への寄付などに協力する」(54.1%)が高くなっています。

【問4】千歳市のまちづくりに協力できる方法



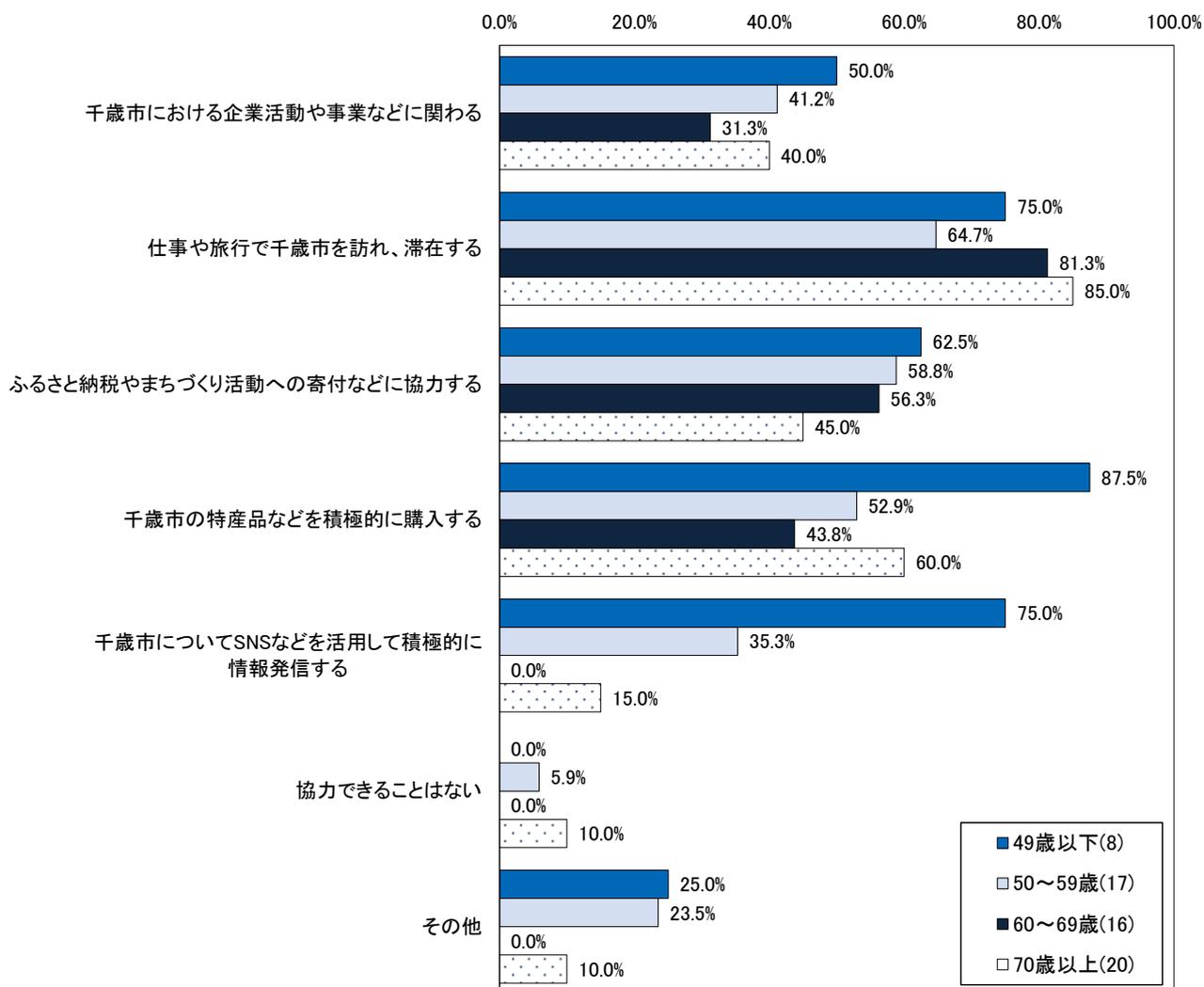
その他の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・千歳市の良さ、魅力を知人などに伝える。(2) ・帰省した際に、千歳市出身以外の方と、千歳市で食事するなど。 ・千歳市で行われるイベントに対し、スナック菓子等のオリジナル商品開発など、低価格でブランディングを行う。 ・千歳市内の企業が都内での販路拡大につなげ、また、都内の企業が千歳市をはじめとする道内の企業へのビジネスの拠点やビジネスのきっかけの場になれば良い。 ・趣味の世界(釣、飛行機・乗り物、温泉など)への接点を拡大したい。 など
--------	---

※同様の回答が複数あった場合、() 内に回答数を記載しています。

<年齢別>

49歳以下は、「千歳市の特産品などを積極的に購入する」「千歳市についてSNSなどを活用して積極的に情報発信する」が、他の年齢と比べて高くなっています。

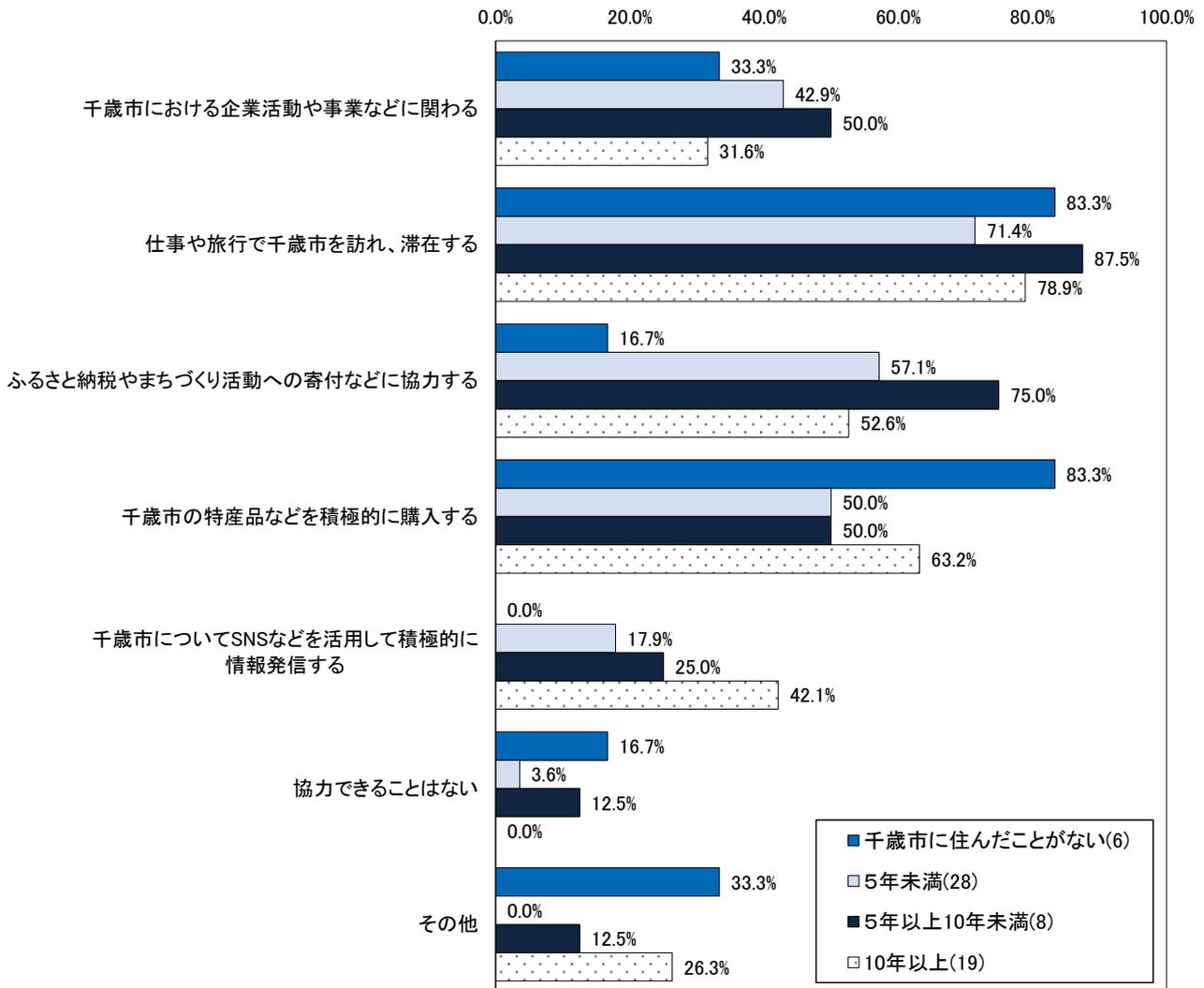
【問4】千歳市のまちづくりに協力できること<年齢別>



<居住年数別>

千歳市に住んだことがない方は、「千歳市の特産品などを積極的に購入する」が高くなっており、10年以上住んだことがある方は、「千歳市について SNS などを活用して積極的に情報発信する」が高くなっています。

【問4】千歳市のまちづくりに協力できること<居住年数別>



(5) 移住する際に重要なこと (重要度)

【問5】

あなたが今住んでいるまちから別のまちへ移住すると想定した場合、どんなことが重要だと思いますか。

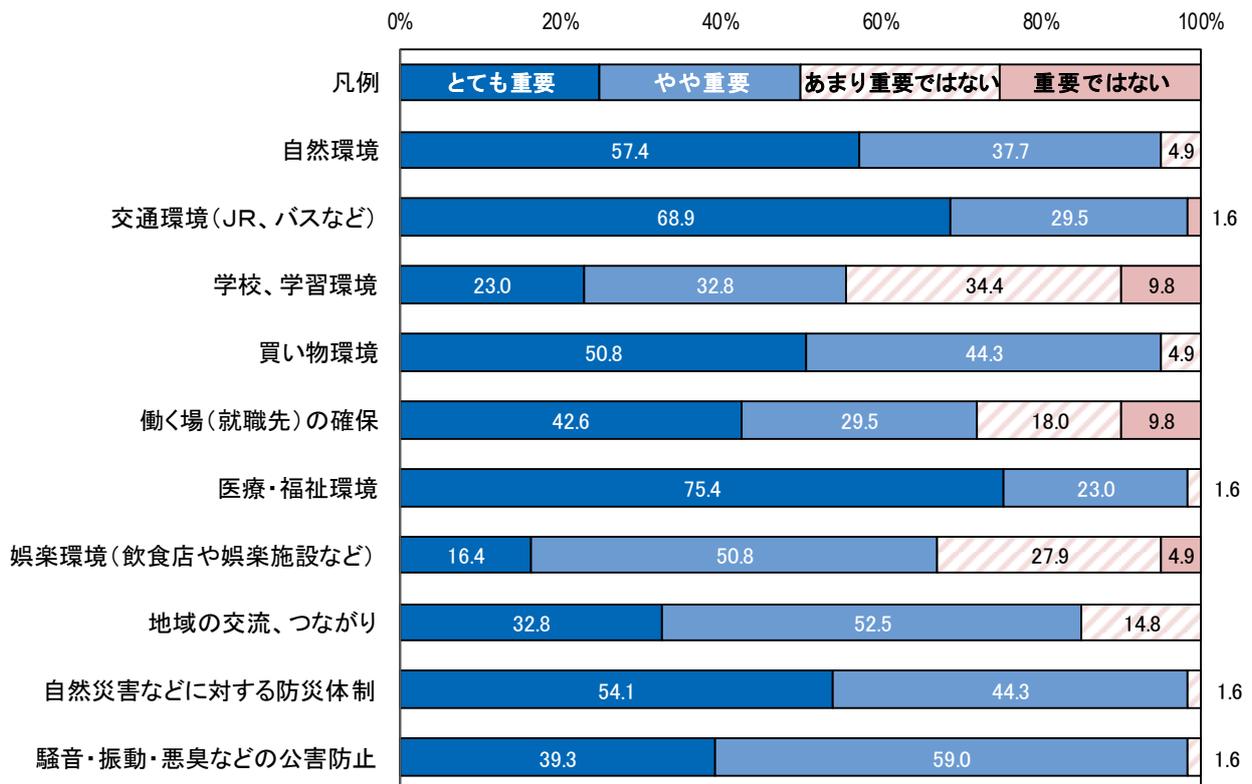
それぞれの項目について、あなたの考えにあてはまるものを1つずつ選んで、○印をつけてください。

① 回答割合 (%) による分析

- 「とても重要」「やや重要」の合計をみると、以下の項目が9割以上で高くなっています。
 「交通環境(JR、バスなど)」「医療・福祉環境」「自然災害などに対する防災体制」(98.4%)
 「騒音・振動・悪臭などの公害防止」(98.3%)
 「自然環境」「買い物環境」(95.1%)
- 「あまり重要ではない」「重要ではない」の合計をみると、「学校、学習環境」(44.2%)が最も高く、次いで「娯楽環境(飲食店や娯楽施設など)」(32.8%)、「働く場(就職先)の確保」(27.8%)が高くなっています。

【問5】 別のまちへ移住する際に重要なこと

n=61

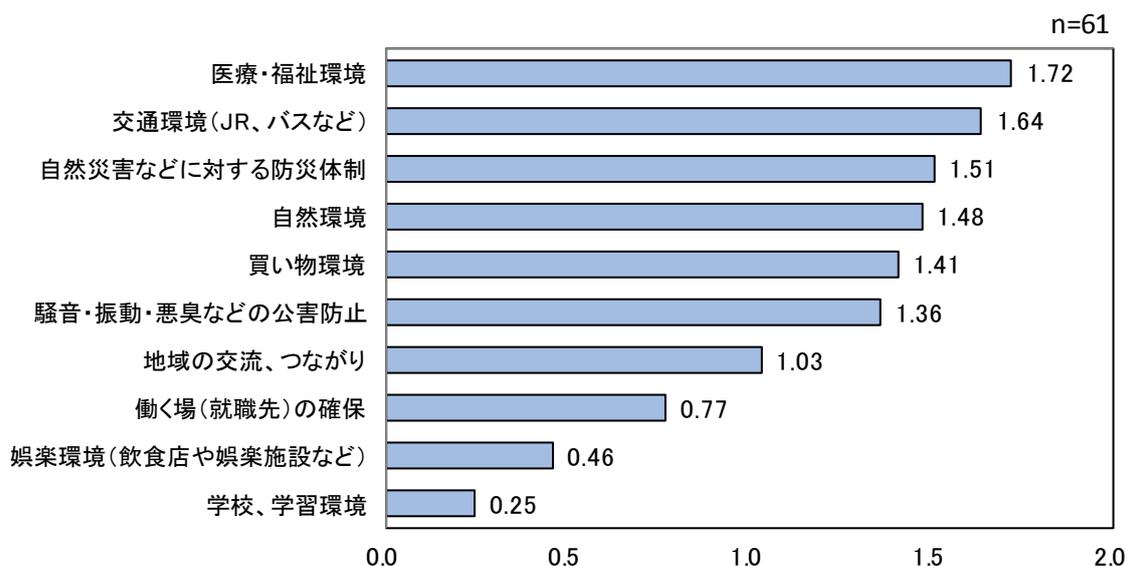


② 加重平均による分析 ※加重平均値の算出方法については、13 ページを参照

ア) 全体の重要度

- 10 項目のうち、全ての項目が中間値の 0（ゼロ）より高くなっています。
- 「医療・福祉環境」(1.72) が最も高く、次いで「交通環境 (JR、バスなど)」(1.64)、「自然災害などに対する防災体制」(1.51)、「自然環境」(1.48) が高くなっています。
- 「学校、学習環境」(0.25) が最も低く、次いで「娯楽環境(飲食店や娯楽施設など)」(0.46) が低くなっています。

【問 5】 移住する際に重要なこと／加重平均値



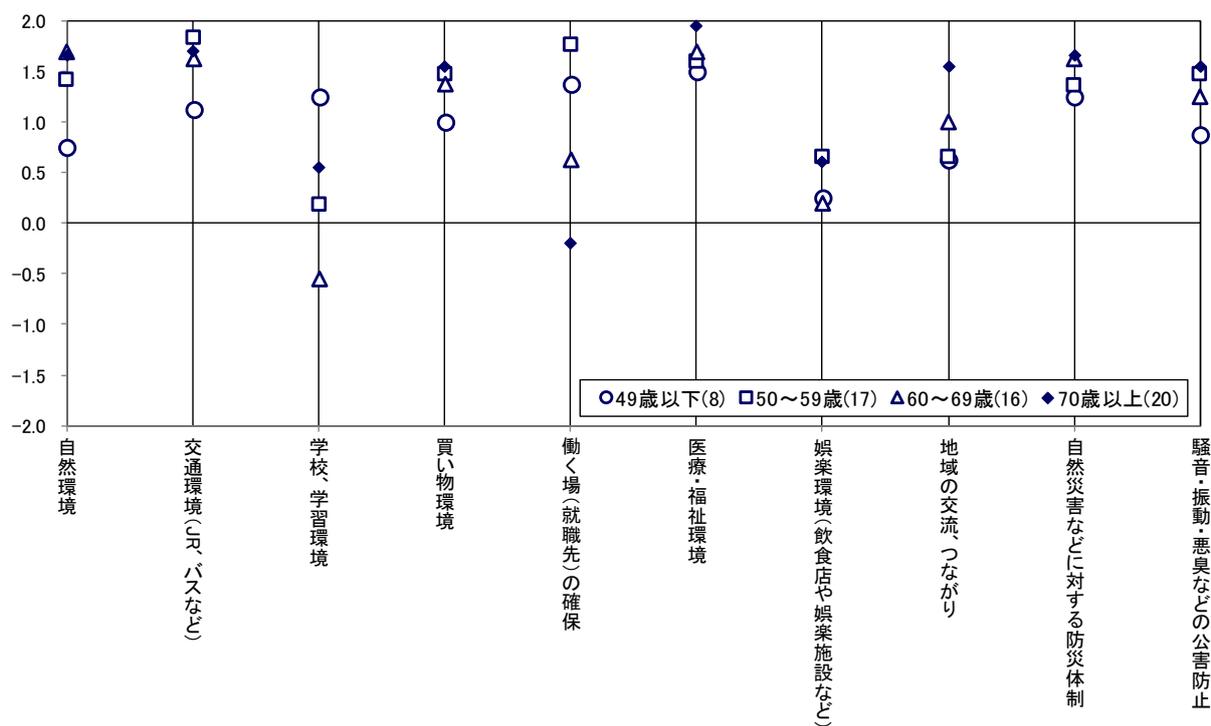
イ) 属性別の重要度

<年齢別>

49歳以下は、「学校、学習環境」が他の年齢と比べて高く、「自然環境」や「交通環境（JR、バスなど）」が他の年齢と比べて低くなっています。

60代は、「学校、学習環境」が他の年齢と比べて低くなっています。また、70歳以上は「働く場（就職先）の確保」が低くなっていますが、「地域の交流、つながり」は、他の年齢と比べて高くなっています。

【問5】移住する際に重要なこと／加重平均値<年齢別>

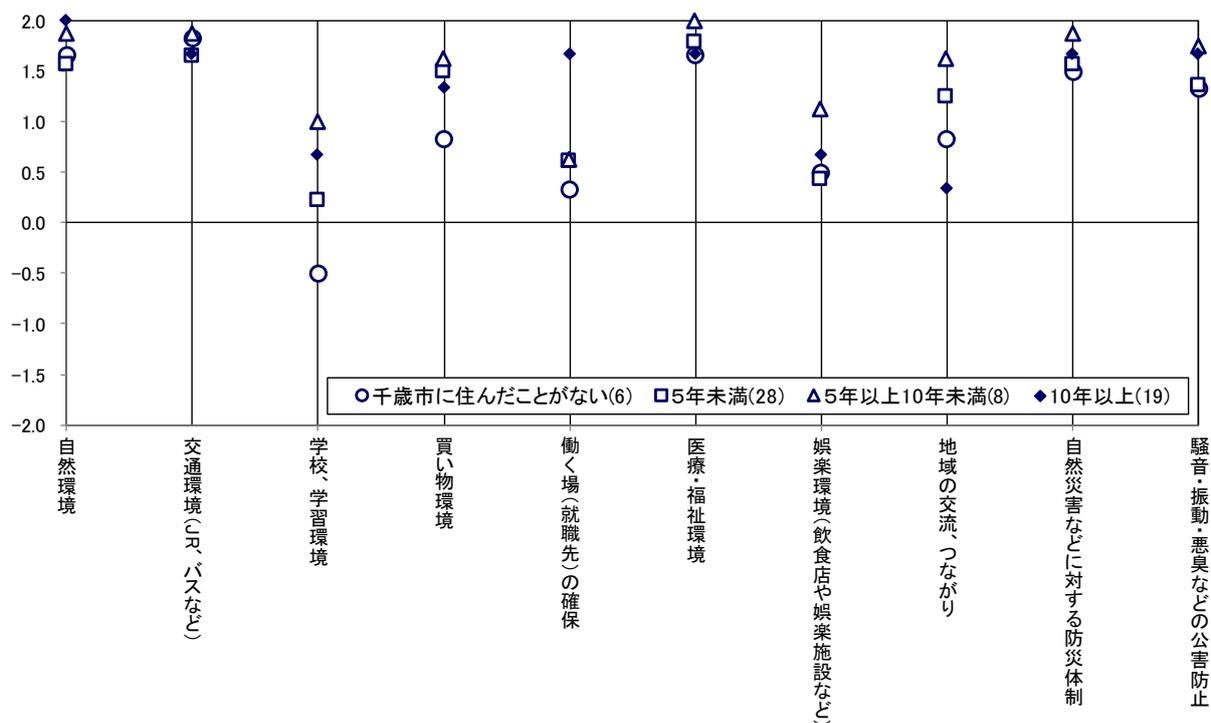


<千歳市での居住年数別>

千歳市に住んだことがない方は、「学校、学習環境」や「買い物環境」が、千歳市に居住したことがある方と比べて低くなっています。

10年以上千歳市に住んだことがある方は、「地域の交流、つながり」が低くなっていますが、「働く場（就職先）の確保」は、他の居住年数の方と比べて特に高くなっています。

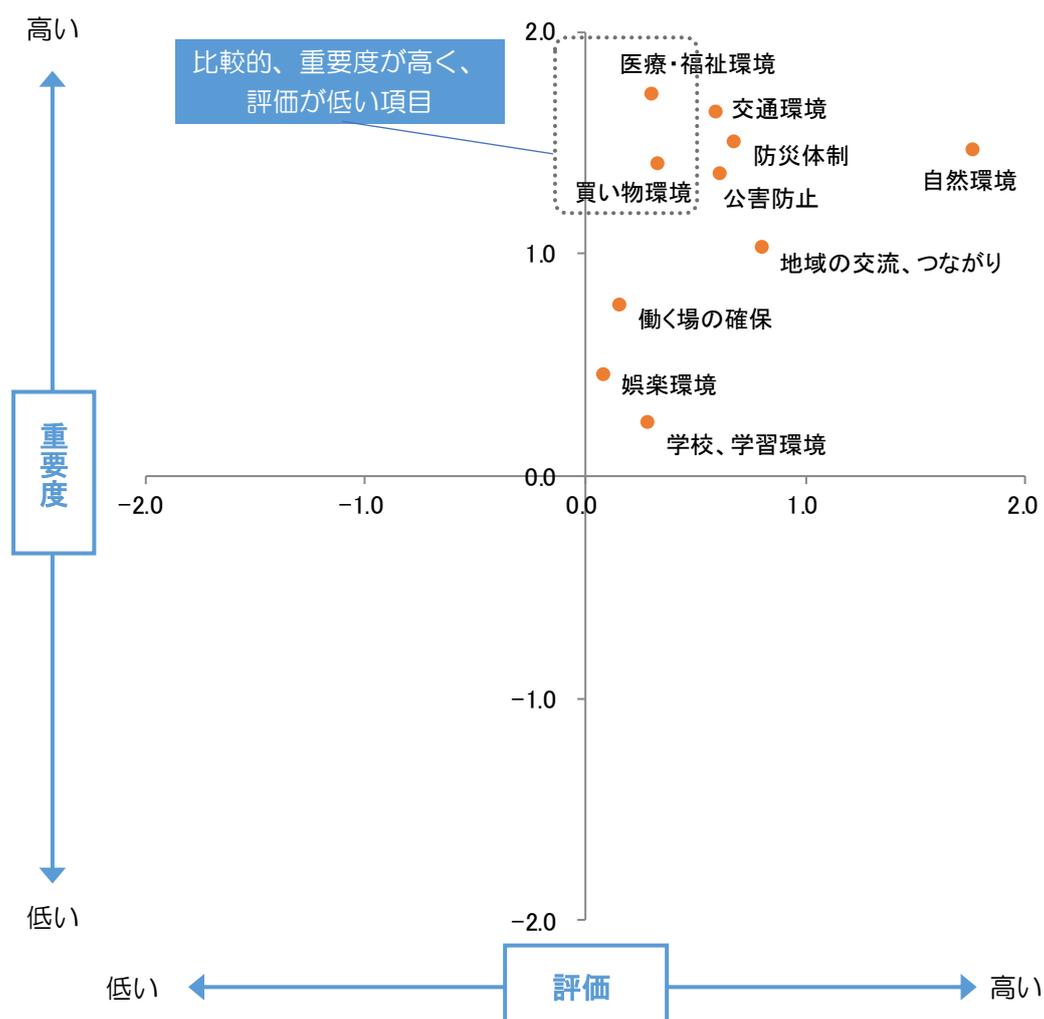
【問5】移住する際に重要なこと／加重平均値<居住年数別>



③ 評価と重要度の要素分析（CSポートフォリオ）

「(1) 千歳市の暮らしのイメージ」で算出した「評価」を横軸、「(5) 移住する際に重要なこと」で算出した「重要度」を縦軸にして、加重平均値を散布図に示しました。

- 移住する際の重要度が比較的高く、千歳市の暮らしのイメージに関する評価が高い項目は、「自然環境」となっています。
- 移住する際の重要度が比較的高く、千歳市の暮らしのイメージに関する評価が比較的低い項目は、「医療・福祉環境」「買い物環境」となっています。



(6) 住みやすいと感じた国内のまち

【問6】

あなたが、最も住みやすいと感じた国内のまちはどこですか。
 具体的な都道府県名、市区町村名をお書きください。

都道府県では、「北海道」(17件)が最も多く、次いで「東京都」(12件)が多くなっています。

市町村では、「千歳市」(8件)が最も多く、次いで「札幌市」「福岡市」(4件)、「仙台市」「横浜市」「神戸市」(3件)が多くなっています。

都道府県	市町村	件数
北海道	千歳市	8
	千歳市桂木	
	札幌市	4
	上富良野町	1
	伊達市	1
	白老町	1
	安平町	1
	釧路市	1
小計	17	
宮城県	仙台市	3
	仙台市青葉区	
東京都	豊島区	1
	墨田区	1
	大田区	1
	江東区	1
	港区	2
	港区高輪	
	杉並区	1
	三鷹市	1
	武蔵野市	1
	小平市	1
	府中市	1
	西東京市	1
	小計	12

都道府県	市町村	件数
神奈川県	横浜市	3
	横浜市青葉区	
	横浜市戸塚区	
	秦野市	1
	川崎市	1
	小田原市	1
小計	6	
埼玉県	和光市	1
	所沢市	1
	さいたま市	1
	小計	3
千葉県	浦安市	1
	船橋市	1
	小計	2
群馬県	高崎市	1
茨城県	つくば市	1
栃木県	宇都宮市	1
長野県	松本	1
滋賀県	守山市	1
兵庫県	神戸市	3
静岡県	富士市	1
岡山県	井原市井原町	1
	岡山市	1
	小計	2
福岡県	福岡市	4
	福岡市早良区	
	北九州市	1
	小計	5
熊本県	熊本市	2
沖縄県	-	1

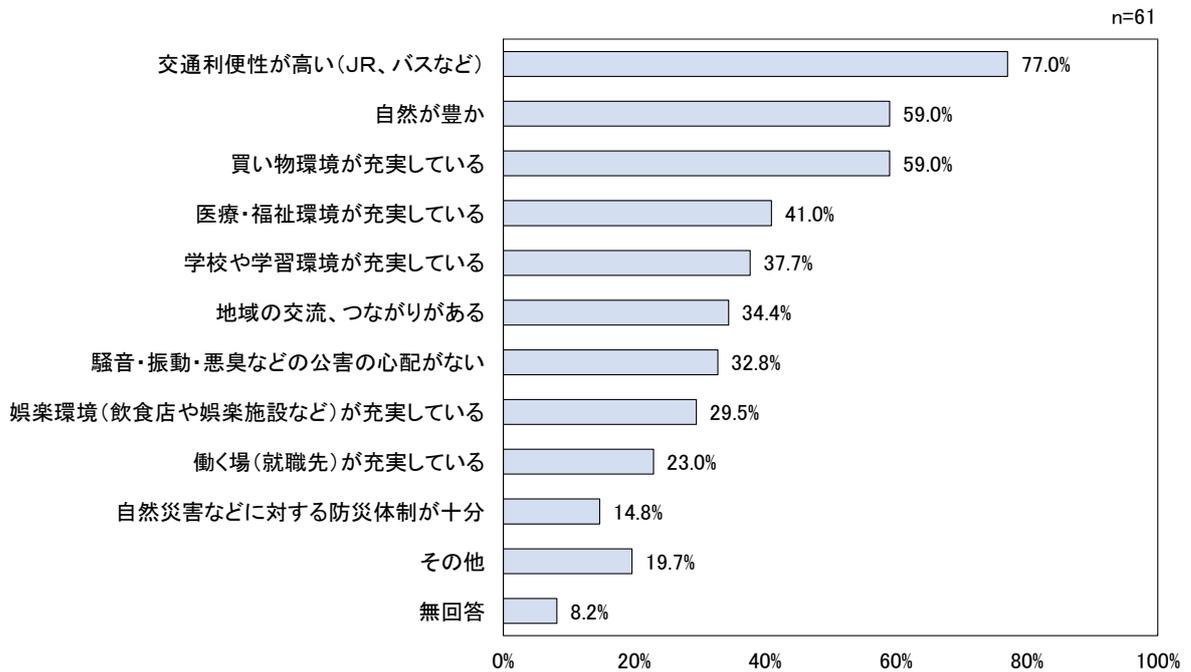
(7) 住みやすいと感じた理由

【問7】

問6で答えたまちが住みやすいと感じた理由は何ですか。
あてはまるものを全て選んで、番号に○印をつけてください。

「交通利便性が高い(JR、バスなど)」(77.0%)が最も多く、次いで「自然が豊か」(59.0%)、「買い物環境が充実している」(59.0%)となっています。

【問7】 問6で答えたまちが住みやすいと感じた理由



その他の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空港の立地。大都市（札幌）近郊。 ・ 東京はじめ道外から時間的に近い。 ・ 近隣を含め食が豊か。 ・ 健康作りの為の運動施設や環境に恵まれている。 ・ 自然、ゴルフ場、温泉がある。 ・ 住環境が良い。 ・ 企業や大学が市と協業した活動が多い。教育レベルやスポーツレベルも高い。 ・ 行政の住民に対する配慮がある。 ・ 人情が豊か。 など
--------	--

<住みやすいと感じた国内のまち（都道府県）別>

北海道は「自然が豊か」（85.7%）が最も高く、次いで「交通利便性が高い（JR、バスなど）」（78.6%）が高くなっています。

東京都は「交通利便性が高い（JR、バスなど）」（100.0%）が最も高く、次いで「買い物環境が充実している」（81.8%）が高くなっています。

また、いずれの都道府県も「交通利便性が高い（JR、バスなど）」が高い傾向がみられます。

	上位1位							下位1位			単位:%
	自然が豊か	交通利便性が高い(JR、バスなど)	学校や学習環境が充実している	買い物環境が充実している	働く場(就職先)が充実している	医療・福祉環境が充実している	娯楽環境(飲食店や娯楽施設など)が充実している	地域の交流、つながりがある	自然災害などに対する防災体制が十分	騒音・振動・悪臭などの公害の心配がない	
北海道 (17)	85.7	78.6	21.4	57.1	21.4	28.6	42.9	42.9	21.4	28.6	42.9
宮城県 (3)	66.7	100.0	66.7	100.0	66.7	66.7	100.0	66.7	33.3	66.7	33.3
東京都 (12)	18.2	100.0	63.6	81.8	36.4	45.5	45.5	45.5	18.2	27.3	9.1
神奈川県 (6)	66.7	66.7	16.7	66.7	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	33.3	16.7
埼玉県 (3)	0.0	100.0	33.3	100.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	66.7	0.0
兵庫県 (3)	100.0	100.0	66.7	100.0	66.7	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
福岡県 (5)	100.0	100.0	75.0	50.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0

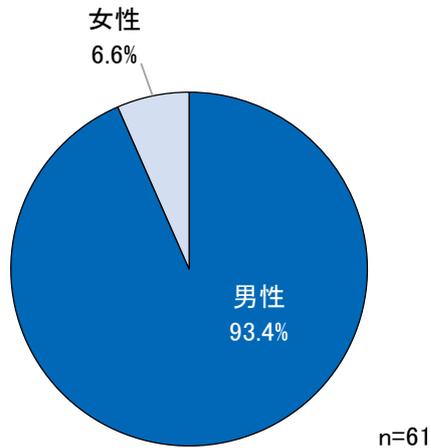
※住みやすいと感じた国内のまちの都道府県回答数が3以上のものを抽出しています。

(8) 回答者の属性

① 性別

「男性」が93.4%、「女性」が6.6%で、男性が約9割を占めています。

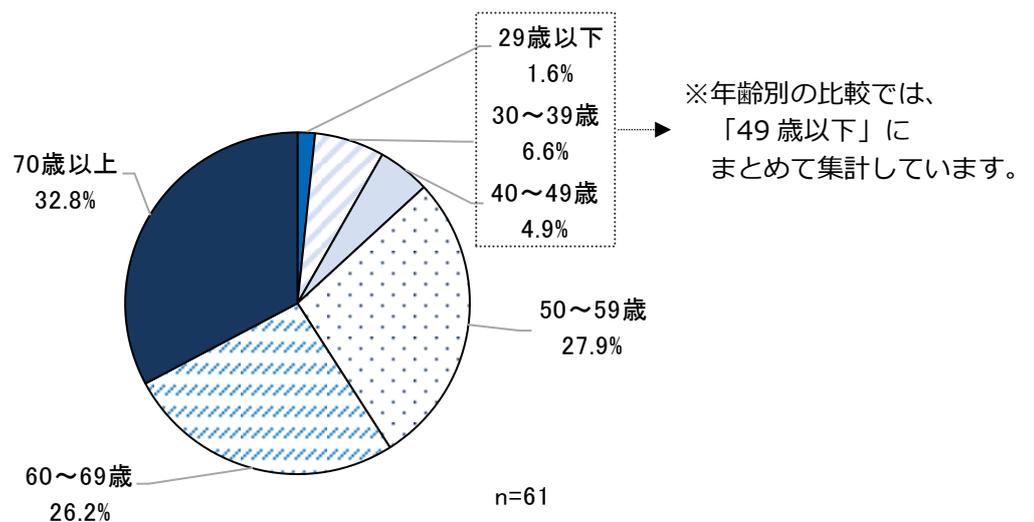
【問9】 (ア) 性別



② 年齢

「50代」(27.9%)、「60代」(26.2%)、「70代以上」(32.8%)はそれぞれ約3割となっており、「20代以下」(1.6%)、「30代」(6.6%)、「40代」(4.9%)はそれぞれ1割以下となっています。

【問9】 (イ) 年齢

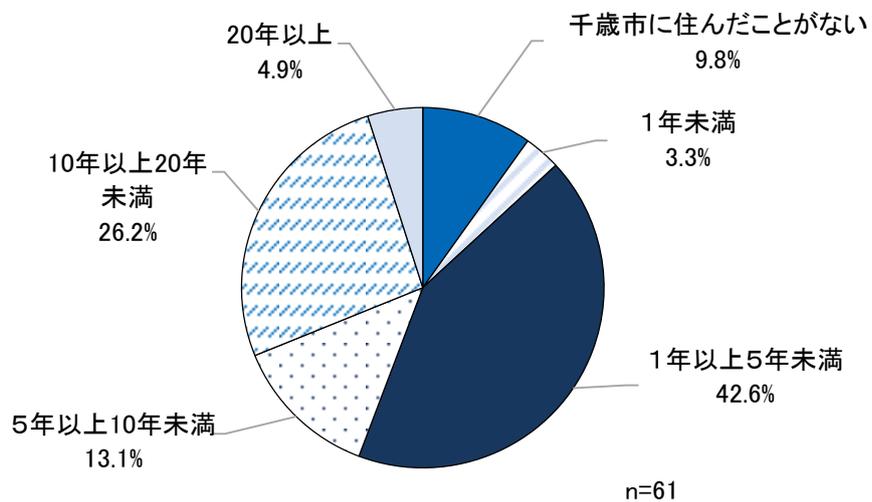


③ 千歳市での居住年数

「1年以上5年未満」(42.6%) が最も多く、次いで「10年以上20年未満」(26.2%)、「5年以上10年未満」(13.1%) が高くなっています。

また、「千歳市に住んだことがない」(9.8%) が、約1割となっています。

【問9】 (ウ) 千歳市での居住年数



Ⅲ 資料編

1 調査票

東京千歳会まちづくりアンケート

現在、千歳市では、今後10年間のまちづくり計画である「千歳市第7期総合計画」の策定に向けた準備を進めています。

このアンケートは、東京千歳会の皆様が、千歳市や今まで暮らしたまちについてどのように考えているかを調査し、今後のまちづくりの参考とさせていただくことを目的に行うものです。

千歳市のまちづくりを進めるうえで大切な調査となりますので、ご協力をお願いします。

平成30年12月

千歳市長 山口 幸太郎

お問い合わせ先

千歳市役所 企画部企画課 長期総合計画策定担当（まちづくりアンケート担当）

電話 (0123) 24-3131 (内線564)

又は (0123) 24-0439 (直通)



1. 千歳市の暮らしのイメージについて

- 【問1】 千歳市での暮らしに関する、あなたのイメージをおたずねします。
 それぞれの項目について、下の各選択肢（A～E）から、あなたの考えにあてはまるものを1つずつ選んで、○印をつけてください。

項 目	A と と も 良 い	B 言 ど ち え ば 良 か い	C 言 ど ち え ば 良 か く と な い	D 良 く な い	E わ か ら な い
1. 自然環境	A	B	C	D	E
2. 交通環境（JR、バスなど）	A	B	C	D	E
3. 学校、学習環境	A	B	C	D	E
4. 買い物環境	A	B	C	D	E
5. 働く場（就職先）の確保	A	B	C	D	E
6. 医療・福祉環境	A	B	C	D	E
7. 娯楽環境（飲食店や娯楽施設など）	A	B	C	D	E
8. 地域の交流、つながり	A	B	C	D	E
9. 自然災害などに対する防災体制	A	B	C	D	E
10. 騒音・振動・悪臭などの公害防止	A	B	C	D	E
11. 暮らしやすさの総合的な評価	A	B	C	D	E

2. 千歳市への住み替えについて

【問2】 あなたは、将来、千歳市に住みたいと思いますか。
あてはまるものを1つだけ選んで、○印をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 住みたい | 2 できれば住みたい |
| 3 あまり住みたいと思わない | 4 住みたいと思わない |

【問3】 問2で「3 あまり住みたいと思わない」「4 住みたいと思わない」と回答した方にお聞きします。

住みたいと思わない理由は何ですか。
最もあてはまるものを1つだけ選んで、○印をつけてください。

- | |
|-----------------------------|
| 1 今住んでいるところに自宅を所有しているから |
| 2 家族の理解が得られないから |
| 3 仕事の関係で引っ越しできないから |
| 4 生活利便性が悪くなるから |
| 5 親・友人・知人などが近くにいないから |
| 6 今住んでいるところや他のまちのほうが魅力があるから |
| 7 その他（具体的に) |

【問4】 あなたが定住以外の方法で千歳市のまちづくりに協力しようとする場合、どのような方法で協力いただくことができますか。
あてはまるものを全て選んで、番号に○印をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 千歳市における企業活動や事業などに関わる |
| 2 仕事や旅行で千歳市を訪れ、滞在する |
| 3 ふるさと納税やまちづくり活動への寄付などに協力する |
| 4 千歳市の特産品などを積極的に購入する |
| 5 千歳市について SNS などを活用して積極的に情報発信する |
| 6 協力できることはない |
| 7 その他（具体的に) |

3. 移住にあたっての希望について

【問5】 あなたが今住んでいるまちから別のまちへ移住すると想定した場合、どんなことが重要だと思いますか。

それぞれの項目について、下の各選択肢（A～D）から、あなたの考えにあてはまるものを1つずつ選んで、○印をつけてください。

項目	A とても重要	B やや重要	C あまり重要ではない	D 重要ではない
1. 自然環境	A	B	C	D
2. 交通環境（JR、バスなど）	A	B	C	D
3. 学校、学習環境	A	B	C	D
4. 買い物環境	A	B	C	D
5. 働く場（就職先）の確保	A	B	C	D
6. 医療・福祉環境	A	B	C	D
7. 娯楽環境（飲食店や娯楽施設など）	A	B	C	D
8. 地域の交流、つながり	A	B	C	D
9. 自然災害などに対する防災体制	A	B	C	D
10. 騒音・振動・悪臭などの公害防止	A	B	C	D

【問6】 あなたが、最も住みやすいと感じた国内のまちはどこですか。

具体的な都道府県名、市区町村名をお書きください。

都道府県名 _____	市区町村名 _____
-------------	-------------

【問7】 問6で答えたまちが住みやすいと感じた理由は何ですか。

あてはまるものを全て選んで、番号に○印をつけてください。

1 自然が豊か 3 学校や学習環境が充実している 5 働く場（就職先）が充実している 7 娯楽環境（飲食店や娯楽施設など）が充実している 8 地域の交流、つながりがある 10 騒音・振動・悪臭などの公害の心配がない 11 その他（具体的に _____）	2 交通利便性が高い（JR、バスなど） 4 買い物環境が充実している 6 医療・福祉環境が充実している 9 自然災害などに対する防災体制が十分
--	--

4. あなた自身について

【問8】 (ア)～(ウ)の各項目について、あてはまるものを1つずつ選んで、番号に○印をつけてください。

(ア) 性別	1 男	2 女			
(イ) 年齢	1 29歳以下	2 30～39歳	3 40～49歳		
	4 50～59歳	5 60～69歳	6 70歳以上		
(ウ) 千歳市での 居住年数	1 千歳市に住んだことがない	2 1年未満			
	2 1年以上5年未満	3 5年以上10年未満			
	4 10年以上20年未満	5 20年以上			

ご協力いただきありがとうございました。